



大地、生命、農業と芸術の融合による教育プログラム

(九州大学現代GPの一環として)

アート・プロジェクト「未来につづく道 ～土を感じて歩こう」

九州大学芸術工学研究院 知足（ともたり）美加子

心を見失った物質中心の社会システムが、温暖化・世界貧困などの深刻な社会問題を生み出しています。次世代のために私たちは持続可能な世界を取り戻さなければなりません。自らが生活する土地が生み出したものを食する「地産地消」という意識は、（運輸による）CO2削減や途上国のプランテーション社会・児童労働を抑止する原動力です。この地産地消の意識を高め、大地と命を尊重する心を養うために、アート・プロジェクト「未来につづく道 ～土を感じて歩こう」を行うことになりました。生命を育む土を意識しながら、歩く速度で物事を感じ行動することの大切さに気づくことを目的としています。また実際に芸術作品に触れて感じるという鑑賞教育も兼ねています。

### ワークショップの流れ

プロジェクトの趣旨について説明。

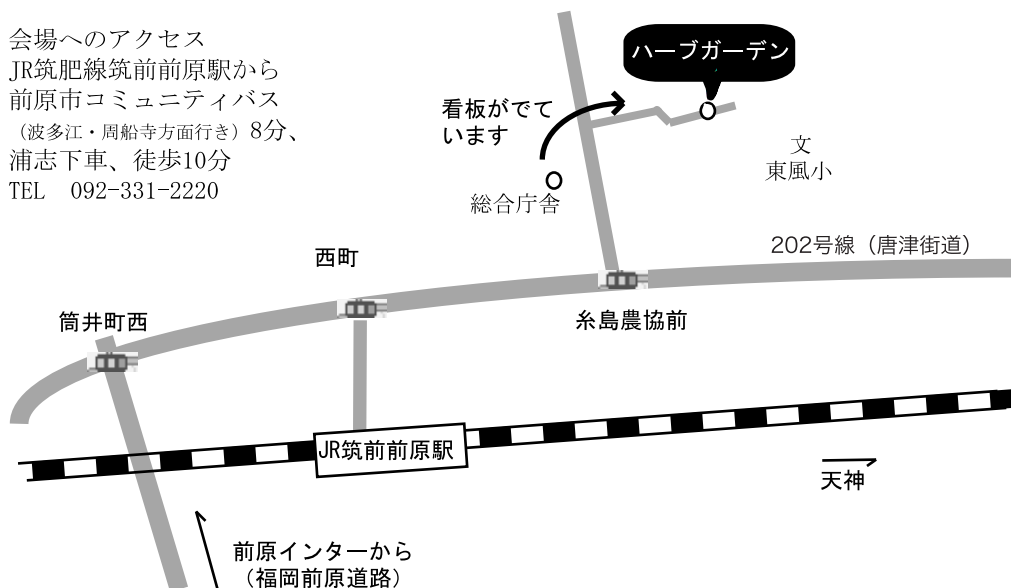
木製の立方体（10cm四方）のそれぞれの面を着色。上面を今の自分、東面を未来の自分、西面を過去の自分、北面を先祖との繋がり、南面を次世代との繋がりとしてイメージし、色を決めます。

土地への思い・記憶を手紙にし、立方体の中に詰めます。棒でその穴をふさぎます。

農道の脇に自分が作った作品を設置します。

自分の作品と、彫刻作品が設置された風景の中で参加者の意見交換を行います

会場へのアクセス  
JR筑肥線筑前前原駅から  
前原市コミュニティバス  
（波多江・周船寺方面行き）8分、  
浦志下車、徒歩10分  
TEL 092-331-2220



日時：2008年3月22日（土） 13:00～15:00

場所：ハーブガーデン プティール倶楽部（前原市大字浦志366-2）

参加費無料（募集人数/ 大学生15人、一般30人）

申し込み：九州大学伊都キャンパス農学研究院分室 tel/fax：092-802-4700

e-mail：ito-office@agr.kyushu-u.ac.jp